

屋台、 山を 超える。

吉岡温泉 - 浜村温泉間
屋台の人力運搬大作戦

令和5年

7月22日 [土]

午前8時 - 午後6時

※終了時刻は、状況に応じて変更する場合があります。

【午前の部】午前8時集合

【午後の部】午後13時30分集合

日程・概要

午前8時 鳥取市吉岡温泉町(旧湖南中学校跡地)に現地集合

- ▶ルートは、以下のマップの通り。
- ▶予定時刻より早く到着しても、午後の集合時刻は変更しません。

午後1時30分 旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部入口付近集合

- ▶浜村地区の保管倉庫へ向かいます。(エスマート浜村店そば)
- ▶午前のみ、午後のみ参加可能。お申込みの際にお伝えください。
- ▶車でのお越しになる場合は、出発地点・到着地点付近には駐車場がありますので、そちらをご利用ください。

求む、 強力者!

参加費無料 / 事前申込制
少雨決行 / 当日参加も可能
対象：健康な方ならどなたでも!



美術館開館までの活動拠点「HATSUGAスタジオ」にて様々な活動を行っています。その一つとして、宮原翔太郎氏をゲストに迎え、美術館開館に合わせて手づくりの「パレード」を催そうとする企画「長い祭りの準備プロジェクト」を展開しています。今回は、このプロジェクトのシンボルとして使用する大型の「屋台」を、人力で曳いて吉岡温泉から浜村温泉まで運んでいくイベントを企画しました。美術館開館までの待ち時間を楽しみながら、みんなで一緒にワイワイ楽しんじゃいましょう!

鳥取県立美術館の開館に向けた「アートの種まきプロジェクト」の一環として、宮原翔太郎率いるメンバーとともに「屋台、山を越える。」を実施します。2025年の開館記念パレードの実現のために、かつて吉岡温泉町の花湯祭りで使われていた「屋台」(=山車、この地区では「屋台」と呼んでいた)を譲り受けることになり、このたびプレイベントとして吉岡温泉から浜村温泉までの約12.5kmの道のりを、この屋台を曳いて移動します。山あり谷ありの行程ですので、沢山の力とパワーが必要です。みなさまの参加をお待ちしています!

お申込み先

0857-26-8045

鳥取県立博物館美術振興課
(美術館整備局業務)

※個別にメールでご案内した方は、メールでの返信でも受け付けいたします。事前申込のない当日参加も可能です。

【持ち物・注意事項等】

- ◆ 飲料や帽子をご持参いただく等、各自で熱中症対策をお願いします。また曳き手の方は、軍手をご持参ください。
- ◆ 終日参加される方は、昼食をご持参ください。尚、特製宅配弁当(850円)の注文も受け付けています。ご希望の方は、お申込み時にお伝え下さい。
- ◆ 移動の経路途中にトイレがありませんので、予めご了承ください。



※発着地点周辺のルートを当日の状況に応じて若干変更する場合があります。



アーティストック・ディレクター | 宮原翔太郎(みやはら・しょうたろう)

1990年東京生まれ、香港育ち。2014年より空き家を改修しながらそこに住み着き、パーティーをし続けることでその場所に新たな価値を持たせる「パーリー建築」の活動を東京の渋谷にて開始、以後パーリー建築研究の第一人者として全国を放浪する。その後鳥取県に定住し、公共性の高いスペース「喫茶ミラクル」を運営しながら建設業を営む。より理想の建築に近づくために2019年令和建設を旗揚げする。「曇天野外」などのイベントの企画も手がけている。2021年3月には、当館主催の「ミュージアム・サロン#11」に登壇。新しくできる美術館について意見交換した。昨秋の鹿野芸術祭2022では、「おでん屋 汽笛」を展開し、ユーモアを交えながら人が集う仕掛けづくりの企画・実践を続けている。現在、美術館開館時に手づくりの「パレード」を催そうとする企画「長い祭りの準備プロジェクト」を展開している。